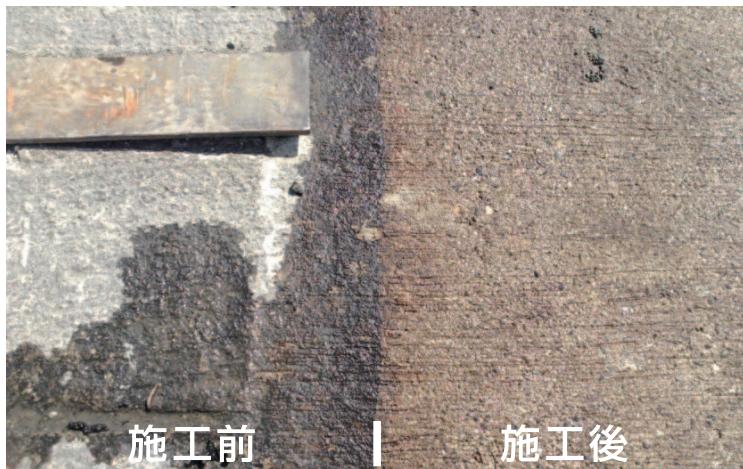


コンクリート床版における

Jリムーバー
超高圧水表面処理工法
WATER JET REMOVER SYSTEM

防水層下地処理工



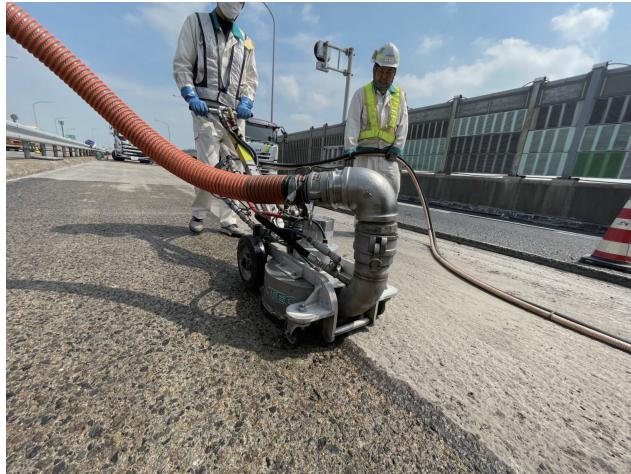
●全天候型であらゆる下地処理に対応

道路橋における既設床版防水層の改修工事では、適切な下地処理の形成が重要な作業手順の一つとなります。特に高機能床版防水においては、塗布面の下地処理の状態に問題があると防水性能や耐久性を著しく低下させる要因となります。切削後に残存する「アスファルト、タックコート、防水層」の適切な除去と床版面の研掃が、防水性能確保へのカギとなります。

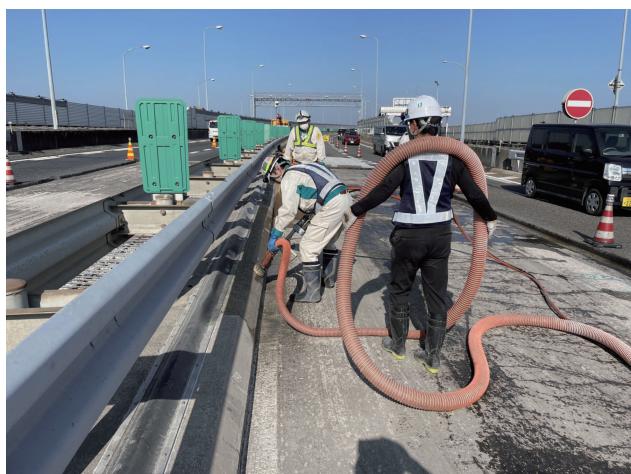
「Jリムーバー」はタックコート、防水層の適切な除去と共に、コンクリート面に与える微細な凹凸と清掃効果により、高機能床版防水に最適な下地を形成します。また、天候に左右されずいかなる環境でも作業可能で、工程管理への影響を最小限に抑える事が可能となります。

「Jリムーバー」により発生する水、汚泥は路面に残すことなく同時吸引し、防水層再塗布への影響はありません。

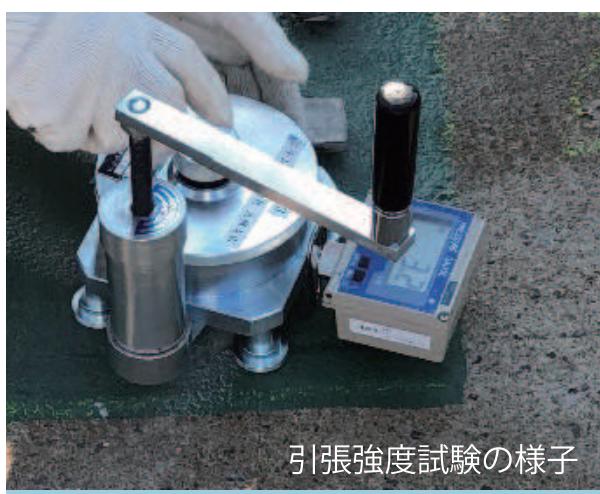
施工状況



平面処理



端部処理



「リムーバー」による、下地処理後 床版面の付着強度は、引張強度試験にて設計値 1.5N/mm^2 を大幅に上回る $2\sim3.5\text{N/mm}^2$ を確保できることが確認されています。また、アタッチメントを変更することで端部、角部まですべての面に最適な下地処理を行うことができます。

引張強度試験の様子

品 質